

【ぶらぶらトンボ】姉妹都市 オデーサに思いを ～ ウクライナ支援 緊急企画写真展 ～

この前の大型連休に、**横浜ユーラシア文化館**(中区日本大通り)へフラフラと出かけました。目的は、**横浜市の姉妹都市、ウクライナのオデーサ市の写真展**です。

横浜市とオデーサ市は、共に戦争による焦土の中から復興したこと、同じく国際港湾都市であることをご縁として、**1965年に姉妹都市**となりました。

小さな写真展ですが、ロシア侵攻以前の写真には、美しい街とそこに暮らす人々の生き生きとした姿があります。一方、侵攻後の写真からは緊張下にある街の表情が伝わってきます。

悲しいことに、最近のニュースでは**ミサイル攻撃で破壊されたオデーサ市内の建物**が映し出されており、状況は急激に悪化しています。

一日も早く戦争が終結し、平和な日々がオデーサとウクライナ国民に、そしてトンボなどのいきものたちに訪れることを願って、**トンボみちにウクライナの国の花であるヒマワリをたくさん咲かせましょう。**(銀 (^.^))



ウクライナ支援
緊急企画写真展

姉妹都市
オデーサに思いを

2022. 4/28(木)～5/29(日) 9:30～17:00
券売は閉館の30分前まで 毎週月曜日休館

会場 横浜ユーラシア文化館
第一会場 1階 ギャラリー(無料)
第二会場 2階 常設展示室一部(有料)

一般…200円
小・中学生、市内在住65歳以上…100円
※観覧料はウクライナ避難民支援の
義援金として寄付されます。

7281-0921
横浜市中区日本大通 12
Tel.045-663-2424

横浜ユーラシア文化館
Yokohama Museum of Eurasian Cultures

【主催】横浜ユーラシア文化館(公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団)【共催】横浜市教育委員会【後援】横浜市国庫局

オデーサ市のあらし

人口:約108万人(横浜市は約377万人)

面積:約116平方km(横浜市は約438平方km)

気候:穏やかな大陸性気候

(平均気温:夏23℃、冬0℃)

地理:ウクライナ南部に位置するオデーサ州の州都、首都キーウ、ハリコフにつぐウクライナ第3の都市

特徴:「黒海の真珠」と呼ばれるウクライナ随一の港町で文化の香り高く美しい、屈指のリゾート地
(横浜市ホームページより抜粋)



展示会場1階↑

展示会場2階 →



【トンボみちギャラリー】 作品名:狼とトビイロヤンマ

作者: 覚張蓮深さん(戸塚区在住 小6)



こんにちは。覚張はすみです。
この絵は、わたしがよく描く、**狼にとんぼがとまっている絵**です。トビイロヤンマを選んだ理由は、弟のゆうきに「きれいなトンボ教えて」と聞いたとき、このトンボを挙げたからです。ゆうきは、色が珍しいから挙げたそうです。背景は、トビイロヤンマの生息地の田んぼのつもりです。



(部分拡大)

【シリーズ】 トンボみちの仲間たち

4月の月例活動は、**野草と春野菜の天ぷら**を味わいました。(撮影:柴田さん)



その下は左がクズ、右がタケノコ



たくさんつかまえたよ

オオアメンボ



活動予定 ※雨天は1週間延期

今月: 5月28日(土) 9時~11時

来月: 6月25日(土) 9時~11時

事前の申込みは不要です。誰でも参加可能!

公式ホームページをご覧ください

トンボみちファンクラブ

検索



JFEトンボみち ファンクラブ通信 2022年5月号

発行日: 2022年5月25日

発行者: トンボみちファンクラブ

連絡先: ファンクラブ代表 柴田 090-4627-8821

◆ファンクラブ通信への自由投稿をお待ちしています
投稿してくれた方にはトンボバッチを差し上げます

※「JFEトンボみち」はJFEエンジニアリング(株)が地域の皆様に開放している公開緑地です

